

山梨県のお菓子の魅力を発信

～全国菓子大博覧会に出展～

去る4月21日(金)から5月14日(日)までの24日間、三重県伊勢市で開催された第27回「全国菓子大博覧会・三重」に、山梨県菓子工業組合(内田長久理事長)が出展し、展示即売を通じたPRを行い組合員の商品が各賞を受賞した。

「全国菓子大博覧会」は、お菓子の歴史と文化を後世に伝えるとともに、菓子業界と関連産業の振興、地域の活性化に役立てるため、1911年(明治44年)に東京で「第1回帝国菓子飴大品評会」として始まった。戦争による一時中断はあったものの、



アンケートをとる組合員

名称が「全国菓子大博覧会」となり、地方自治体のバックアップを受け各都道府県菓子工業組合主催により全国各地の持ち回りで4年に1度開催される大きなイベントとして定着している。

今年は、「お菓子がつなぐ『おもてなし』を世界へ」をテーマに、全国各地のお菓子が展示・即売され、また全国の菓匠(手作り菓子の職人)達が伝統の技を駆使して制作した工芸菓子が披露された。優秀な作品には皇族による名誉総裁賞、内閣総理大臣賞などが授与されるが、全国から約2000点が出品され、山梨県からは16社の21点が入賞した。

なお、組合のブースには、武田兵糧丸を中心に約50社の61品が展示され、今後の商品開発・販売促進に活かすため、ブースを訪れた方にアンケート調査も行った。また、今回の出品作品を広く県民や観光客に知つてもらうため、5月16日から5月31日まで

●山梨県菓子工業組合

TOPICS



山梨県の出展ブースの様子

甲府市善光寺の山梨県地場産業センター「かいでらす」において展示・披露した。

主な受賞作品

- ◆厚生労働大臣賞…勘助不動餅(有)竹林堂)
- ◆優秀金菓賞………桔梗信玄餅万寿(株)桔梗屋)
- ◆金菓賞……………極上生信玄餅(金精軒製菓株)
- ◆金菓賞……………甘酒しつとりカステラ(御菓子司 松寿堂)